

福祉学習を開催しました

令和7年12月26日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和7年12月19日（金）、仙台市立蒲町小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回は蒲町小学校4年生133名の児童の皆様に、車いす体験をしていただきました。

体験後、児童からは「体験する前は簡単だと思っていたけど、少しの段差でも乗り越えるのが難しいと思いました」「車いすを毎日押している人はすごいです」といった感想が聞かれました。

また、質問コーナーでは「車椅子で地下鉄にはどうやって乗るのですか」「赤ちゃんの車椅子はあるのですか」「障害は何種類くらいあるのですか」など、児童の視点から様々な質問がありました。

児童たちは普段あまり目にしない車いすをご利用されている方が、少しの段差でこんなにも苦労するのかと真剣に話を聞いていました。

当センターで企画する福祉学習が、地域における障害理解促進の機会となるよう、今後も努めて参ります。